



白川村

75

合掌集落

岐阜県

白川村

集落内の人々が助け合って葺替えを行うなど合掌造りを保存。周囲の自然環境との調和した村のシンボル。



白川村は、岐阜県の北西端白山をはじめとする高峰に囲まれた山間地域であり、その中央部を庄川が北流している。

山間部の谷間にたたずむ合掌造りは、特異な農家住宅として、建築家ブルーノ・タウトによって世界に紹介され、自然と調和したこの集落（里）は、観光客の訪れるところとなり、現在は村のシンボルとなっている。

白川村萩町地区には合掌造りが一〇棟あり、このうち居住用のものが五七棟あり、毎年二〜三棟が屋根の葺替えを行っている。屋根の葺替えは昔からの積み重ねた経験と方法によって整備されるもので、すべてが人手作業であり、地域の人々総出の手伝いである「ゆし」という制度により行われ、家並の保存が行われている。

データボード

■所在地

岐阜県大野郡白川村萩町

■応募者

白川村役場

☎05769-6-1311